

1 [2016 奈良女子大]

四面体 $ABCD$ において、 $AB=3$, $AC=AD=5$, $BC=BD=4$, $CD=6$ であるとする。

- (1) 三角形 BCD の面積を求めよ。
- (2) 四面体 $ABCD$ の体積を求めよ。
- (3) 辺 CD の中点を M , 点 B から直線 AM へ下ろした垂線と直線 AM の交点を H とする。このとき、線分 BH の長さを求めよ。

2 [2015 東京慈恵会医科大]

四面体 $ABCD$ において、 $AB=3$, $BC=\sqrt{13}$, $CA=4$, $DA=DB=DC=3$ とし、頂点 D から $\triangle ABC$ に垂線 DH を下ろす。

このとき、 DH の長さは $\sqrt{\quad}$, 四面体 $ABCD$ の体積は $\frac{1}{6}\quad$ である。

3 [2004 上智大]

1 辺の長さが 1 の正四面体の高さは $\sqrt{\quad}$ で、体積は $\frac{1}{6}\quad$ である。この正四面体に内接する球の半径は $\frac{\sqrt{3}}{6}\quad$ であり、外接する球の半径は $\frac{\sqrt{6}}{4}\quad$ である。

4 [2015 奈良県立医科大]

正四面体 (T) の 1 辺の長さと正八面体 (O) の 1 辺の長さが等しいとき、 T の体積は O の体積の何倍か求めよ。

5 [2014 早稲田大]

四面体 $ABCD$ は、4 つの面のどれも 3 辺の長さが 7, 8, 9 の三角形である。この四面体 $ABCD$ の体積は $\frac{1}{6}\quad$ である。

6 [2013 早稲田大]

- (1) 半径 1 の球が正四面体のすべての面に接しているとき、この正四面体の 1 辺の長さは $\frac{4}{3}\quad$ である。
- (2) 半径 1 の球が正四面体のすべての辺に接しているとき、この正四面体の 1 辺の長さは $\frac{4}{3}\quad$ である。

7 [2007 早稲田大]

半径 r の球面上に異なる 4 点 A, B, C, D がある。

$$AB = CD = \sqrt{2}, \quad AC = AD = BC = BD = \sqrt{5}$$

であるとき、 r を求めよ。

8 [2015 南山大]

1 辺の長さが 6 の正四面体 $ABCD$ がある。辺 BD 上に $BE = 4$ となるように点 E をとる

と、四面体 $ABCE$ の体積は $\frac{1}{2}$ である。また、辺 AC 上に点 P 、辺 AD 上に点 Q

をとり、線分 BP, PQ, QE のそれぞれの長さを x, y, z とおく。 P と Q を動かして、

$x + y + z$ を最小にすると、 $x + y + z$ の値は $\frac{1}{2}$ となる。